

# 島根県生協連ニュース

No.24 2012年10月発行

ホームページ <http://shimane.kenren-coop.jp>

島根県生活協同組合連合会

〒690-0017 松江市西津田1丁目10-40 (生協しまね内)

TEL 0852-27-6284 FAX 0852-27-5742

E-mail : kenren-s@coop-shimane.jp



【ピースリレー2012 倉吉引継】



【ピースリレー2012 倉吉市内行進】



【ピースリレー2012 広島三次引継】



【ピースリレー2012 広島三次行進】



【ピースナイター2012】

## 平和の取り組みが進められています

県内会員生協では、「戦争を語り継ぐ会」「広島への折鶴奉納」「沖縄訪問」などの取り組み、島根県生協連では、「ピースリレー」「ピースナイター」など、今年度も様々な平和の取り組みを進められています。

# ピースアクション2012の取り組み



## ☆ピースリレー（平和行進・日本海コース）

鳥取から島根、島根から広島へ“平和への想いを”引き継ぐ

ピースリレー2012の取り組みは、7月15日・鳥取県倉吉市（鳥取医療生協・ディサービ倉吉）にて「鳥取から島根へ」の引継式と倉吉市内の行進が行われ、島根からは、島根大学生協、生協しまねの組合員、役職員の12名が参加、鳥取県生協連の参加者をあわせて約80名の皆さんが参加をされました。

今年は、日程の関係で倉吉市での引継式となりました。はじめに、参加団体の紹介が行われ、島根大学生協から学生の皆さん紹介では大きな拍手があり、賑やかな引継式となりました。行進は、沿道の皆さんに平和をアピールしながら約1時間の行進が行われました。行進後は、平和コンサートなどが開催されました。

7月28日・広島県三次市（みよしまちづくりセンター）にて「島根から広島へ」の引継式と三次市内行進が行われ、島根から15名、広島県生協連の参加者をあわせて約90名の皆さんの参加がありました。

はじめに、「つどい」が開催され、生協ひろしま虹のコーラスによる歌、三次市市長からのメッセージも伝えられました。行進は、約1時間、三次市内を歌などで沿道の皆さんに平和を訴えながらの行進となりました。

### 【島根大学学生の皆さんから】

○ピースリレーに参加することは、平和や戦争について知ったり、知ってもらうだけでなく、新しい友達ができたり、終わったときの達成感だったり、ピースリレーの本質とは異なることも多く感じることで、そういった意味でも参加してよかったなと思いました。

○今年は二回目の参加ということもあり、戦争と平和を伝えていく大切さをより知るために参加しました。結果として私はたくさんのお話を学ぶことができました。もしこれからもピースリレーが開催されるのであれば、是非また参加したいと思っています。

## ☆ピースナイター2012

被爆した広島市民の支えであったプロ球団・広島東洋カープの公式戦を通して、核兵器廃絶の想い、平和へ大切さを多くの方に訴える「ピースナイター2012」が、8月5日(日)、広島マツダスタジアム「広島対阪神」戦において行われ、島根県生協連・会員生協の組合員・家族、役職員163名の参加がありました。晴天に恵まれたスタジアムには3万人超の入場者となりました。

始球式は、広島で被爆された元プロ野球選手・張本勲さんによる始球式で始まり、5回裏終了後には観客全員で緑色と赤色のポスターを掲げ、原爆ドームと同じ高さの地上25mに赤い「ピースライン」を描きました。核兵器廃絶、そして、平和の大切さをアピールし、平和について考える機会になりました。



### ～参加者の感想より～

動機は正直に言って、阪神チームを応援に行くぞ!!…みどりのピースライン、あの球場いっぱいの人達が、みんなひとつの気持ちになって“イマジン”の歌に合わせて平和を誓い、祈る思い、姿にあついものを感じました。(60代 女性)

ナイターをはじめて見てとてもおもしろかったです。平和のことを考えるきっかけになりました。参加してよかったです。(小学4年生 男性)

感動したのは、5回にスタジアムにいる人が緑のピース新聞をかかげて“イマジン”の歌に合わせて左右にふるところです。スタジアムが緑色にそまって「平和」という思いが出ていたと思いました。…何十年、何百年後もこのように、平和で楽しく野球が見たいです。(中学3年 男性)

# 通常総会・理事会開催報告

## ★第39回通常総会報告

6月13日・島根県生協連39回通常総会が全代議員出席（本人出席17名、委任出席1名）のもとで開催され、2011年度活動報告・決算および剰余金処分案、監査報告、2012年度方針・予算、役員選任の件など全議案が承認されました。また、総会終了後に「会員生協活動交流会」が開催されました。

### 【新役員】

- 鎌田憲男（会長理事・代表理事）
- 安井光夫（専務理事・生協しまね 理事長）
- 寺元敏徳（理事・グリーンコープ生協 専務）
- 福井章弘（理事・島根大学生協 専務）
- 竹谷延子（理事・島根県学校生協 専務）
- 大木理之（理事・松江保健生協 専務）
- 象谷幸正（理事・出雲医療生協 専務）
- 門脇誠三（理事・島後消費生協 代表理事）
- 矢倉 淳（理事・労済生協 理事長）
- 吉田 亨（理事・ひかわ医療生協 専務）
- 川辺 修（監事・労済生協 専務）
- 祖田智幸（監事・松江保健生協 常務）

## ★第2回理事会報告

日時 2012年7月11日(水)  
会場 生協しまね会議室

### 【主な報告事項】

- ①会議報告、今後の会議日程
- ②6月末決算報告
- ③会員生協通常総（代）会報告
- ④国際協同組合年島根県実行委員会の取組報告
- ⑤食料・農林漁業・環境を考える島根県民フォーラムについて

### 【主な協議・審議事項】

- ①島根県議会議員懇談会について
- ②国際協同組合年の取り組み  
島根県生協連の企画として、記念講演会の開催、東日本大震災の研修視察の実施について協議を行った。
- ③2012ピースアクションの取り組みについて  
ピースリレー（平和行進）、ピースナイター 島根県下各市町村の「平和市長会議」未加盟自治体への加盟要請などの取り組みを実施することを確認した。

## 今後の予定・ご案内



### 【2012年10月～12月 主な予定】

- ★中四国地連運営委員会・県連活動推進会議  
日程：10月2日(火)  
会場：日本生協連中四国地連会議室（岡山）
- ★島根県議会議員懇談会  
日程：10月5日(金)予定  
会場：県議会議員会館別館（松江）
- ★平成24年島根県総合防災訓練  
日程：11月4日(日)  
会場：浜田市三隅町 三隅港臨海工業団地
- ★国際協同組合年記念講演会  
日程：11月15日(木)  
会場：松江テルサホール（松江）
- ★第4回理事会  
日程：11月21日(水)  
会場：生協しまね本部（松江）
- ★中四国地連運営委員会・県連活動推進会議  
日程：12月11日(火)  
会場：日本生協連中四国地連会議室（岡山）

### 【平和の取り組みについて】

島根県生協連では、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を目指して、島根県内の「平和市長会議」未加盟自治体への加入要請の取り組み、加盟自治体に対して、「核兵器禁止条約の交渉開始を求める市民署名」の展開要請の取り組みを進めることになりました。

島根県内の「平和市長会議」加盟自治体は、9月1日現在11市町で未加盟が8市町村となっています。未加盟自治体に訪問し、加盟への要請など進めます。

### 【平和市長会議とは】

1982年、ニューヨークの国連本部で開催された第2回国連軍縮特別総会において、広島市長が、世界の都市が国境を越えて連帯し、共に核兵器廃絶への道を切り拓こうと、「核兵器廃絶に向けての都市連帯推進計画」を提唱し、世界各国の都市に連帯を呼びかけました。平和市長会議は、この趣旨に賛同する都市（自治体）で構成された機構です。

# 国際協同組合年記念講演会のご案内

2012年は「国際協同組合年（IYC）」です。  
「協同組合がよりよい社会を築きます」

2012年は「国際協同組合年（IYC）」です。国際協同組合年は、国連が2012年を国際協同組合年とすることを宣言しました。これは、協同組合がもたらす社会経済的発展への貢献が国際的に認められた証です。

## 【国連・国際協同組合年の目指すもの】

- 国連は、協同組合がよりよい経済・社会の建設に大きく貢献できると評価し、その発展を期するよう各国政府・国民に訴えるため、IYCを定めました。
- 国連決議は、IYCの目標を下記の通りにまとめています。
  1. 協同組合についての社会的認知度（ビジビリティ）を高める
  2. 協同組合の設立や発展を促進します
  3. 協同組合の設立や発展につながる政策を定めるよう政府や関係機関に働きかける
- 主な協同組合  
農業協同組合（JA）、漁業協同組合（JF）、森林組合、全労済、労働者協同組合、労働金庫  
事業協同組合、信用金庫、信用組合、大学生協、医療福祉生協、生活協同組合

## 記念講演会を開催します



1932年兵庫県神戸市生まれ  
新聞記者を経て経済評論家。90年代から一貫して市場原理至上主義、新自由主義的改革に対して警鐘を鳴らしてきた。NHKラジオ「ビジネス展望」のレギュラーをはじめ、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などのメディアを舞台に活発な発言・執筆活動を続けている。  
国連「国際協同組合年全国実行委員会」代表  
第60回NHK放送文学賞など

### 《主な著書》

「匠の時代」全12巻（講談社）  
「共生の大地－新しい経済がはじまる」（岩波新書）  
「原発への警鐘」（講談社） など 多数

日 程 **2012年11月15日(木) 14時～16時**

会 場 **松江テルサホール（JR松江駅前） 参加費 無料**

記念講演会 **内 橋 克 人 氏（経済評論家）**

講演テーマ 『**これからの日本の社会に求められる協同組合の役割**』

※事前申込が必要です。後日、チラシ、ホームページにてご案内します。